

2014年4月1日



2014年度入社式 社長メッセージ

日本特殊陶業株式会社（本社：名古屋市瑞穂区）は本日、本社講堂にて2014年度の入社式を開催しました。当社社長 尾堂 真一による新入社員へのメッセージは以下のとおりです。

本日、入社式に臨まれた若さ溢れる、139名の新入社員の皆さんをお迎えすることは、誠に心強く、会社を代表して、心から歓迎申し上げます。また、当社の従業員として、夢と希望に満ちた将来への第一歩を今、力強く踏み出されたことに対し、お祝い申し上げます。

ご存知のように、当社は、1936年にNGKスパークプラグの製造販売を行うことからスタートしました。

そして、諸先輩方の英知と努力により、幾多の試練を乗り越えて、今や世界のトップメーカーとして各国の人々にNGKブランド名で愛用され、親しまれていることは、既に皆さんもご承知の通りと思います。

また、一方ではセラミック技術を応用したNTKブランドでの各種センサーや半導体パッケージ、移動体通信機器、切削工具、セラミック応用製品など常に時代のニーズに合った、また、時代を先取りした数々の製品を世に送り続けています。直近では、地球温暖化等の環境問題に関連して、SOFC（固体酸化物形燃料電池）に代表されるエネルギー分野の新製品の開発に全力投球しています。

このように、自動車産業や時代の先端を行く情報通信産業等々、当社のビジネス領域は広く、限りない可能性を持って前進しています。

そして今、当社は「日特進化論」の第2フェーズである、「新化」の3年を推進中です。新しく生まれ変わるために「プラグ・センサ事業の一層の強化」「不採算事業の統廃合・再構築」「新商品・新規事業の早急な事業化」という3つの大きな目標を掲げ、社員が一丸となって取り組んでいます。電気自動車の登場、新興国の競合企業の台頭等、当社を取り巻く事業環境が大きく変わる今だからこそ、この変化をチャンスと捉え、リスクを恐れず果敢にチャレンジすることが求められています。

「日特進化論」にある『10年後の日特像』の実現に向け、皆さんの入社されるこの4月1日から人事制度が大きく変わりました。今後予想される環境変化に対応するには、変化を待つのではなく、みずから行動できる人材が求められます。

このように会社が大きく変わっていく局面で、皆さんにも日特の一員として舞台に上がっていただきます。

向上心のある人、チャレンジする人が、活き活きと仕事に取り組み、持てる力を最大限に発揮できる環境、企業風土に変えていきます。「人の質」の向上こそが、「仕事・事業・企業の質」を高め、会社風土改革の重要なカギとなります。

新入社員の皆さんも、高い志を持って、変化を恐れず新しいことに果敢にチャレンジをしてください。

私はこれから当社の将来を担う皆さんに、特にお願いしたいことを3つお伝えします。

まず、第一に、「健康管理に十分注意をして頂きたい」ということです。健康に恵まれないければ、どんなに素晴らしい能力を持っていても、十分な仕事が出来ず、その才能や能力を発揮する場を失ってしまいます。環境変化に耐えうる健康の維持管理に努めてください。「心・技・体」という言葉がありますが、健康な体があつてこそ、健康な精神や技能を生み出します。よって私は「体・心・技」だと考えています。

次に、「グローバルな視野に立つて欲しい」ということです。

当社は海外売上比率が80%と高く、世界各国のお客様の視点・視線で考えることができる「豊かな心」と「知恵」が必要です。

また、先程環境変化について申し上げましたが、予測不能な環境変化に、迅速に対応するためには、多様な考えを持った人々、とりわけ、グローバルな感覚を持った方々、女性、経験豊富な方々、新しいものの見方のできる若い方々が意見を出し合い、実力を発揮することが重要だと考えています。とりわけ、皆さんのような若い方々からの意見は貴重だと考えています。

そのため、皆さんには、早く仕事を覚え、時代の変化を見据えた幅広い自己研鑽を継続し、物事をグローバルな視点で考える習慣を身につけていただきたいと考えています。

グローバルな視野に立つ近道は、英語力を身に付けることです。日本語のロジックでは理解できないことも、英語を学び、英語のロジックを身に付けることで理解することができます。これから海外の方と交流する機会を持ち、グローバルな人材になってください。

3点目として、「スピード感をもち、何事にも行動的に挑戦して欲しい」ということです。

積極的な考え方・行動であれば、どんなに苦しい時でも必ず活路が開けます。失敗を恐れず、困難な課題に挑戦し、その課題を達成した時、人は大きく成長できるものです。そしてそれを、スピード感を持ってやってほしいと思います。いろいろ考え過ぎて、やることが遅くなる、最悪は、できない理由のみを考えて結局やらないようになる、何もしない、というよりは、困難な課題にも、いち早く取り掛かり、そして失敗したらそれを早く修正して、また挑戦する。スピード感をもって困難な課題に挑戦するという姿勢が重要だと思います。また、当社は、そういった挑戦した人が“フェア”に評価される会社でありたいと考えています。

若いときの失敗は取り返せます。まさに、「トライ&エラー」の気持ちを持って、ぜひ挑戦してください。

私は「伸びる会社は若者に力あり」と信じています。

「情熱」と「忍耐力」を持つこと、そして自己責任に基づいた「行動」ができる人間になって下さい。会社が人生の全てではありませんが、皆さんが人生の大部分を過ごすのは会社です。会社の中で成長し、社会貢献ができる人材になっていただきたい。

最後に、一日も早く仕事の基本と社会人としてのマナーを身につけ、立派な社会人として、なくてはならない存在として、たくましく成長されることを心から祈念して、私のお祝い、そして歓迎の言葉とさせていただきます。

以上